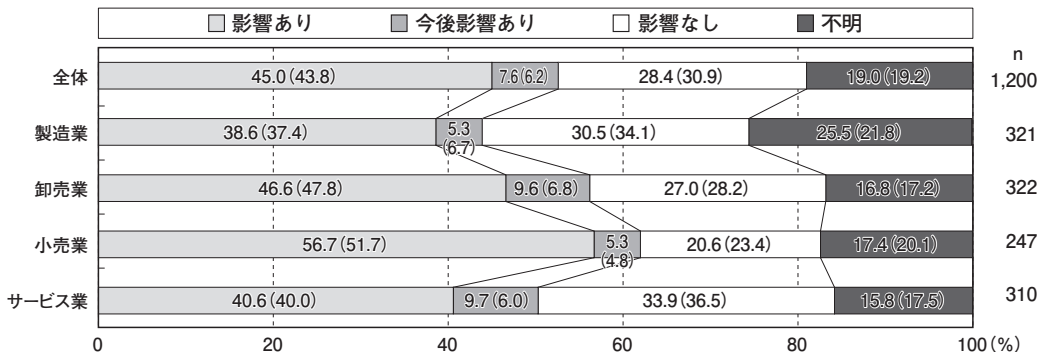


新型コロナウイルス感染症による事業活動等への影響

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2022年(令和4年)11月の経営や事業活動への影響を全体でみると、「影響あり」が45.0%(前回調査43.8%)と最も高い。「影響なし」は28.4%(同30.9%)となり、前回調査と比べて2.5ポイント減少した。

図表2 経営や事業活動への影響

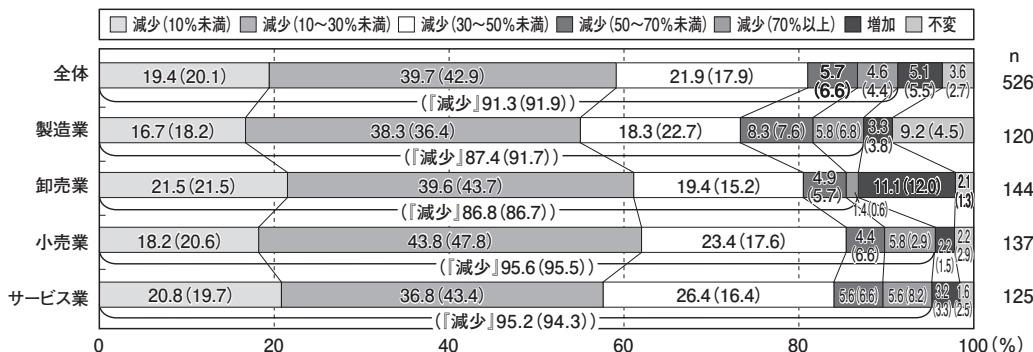


注) 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和4年11月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 売上高への影響

新型コロナウイルス感染症発生前の2019年(令和元年)11月と比較した2022年(令和4年)11月の売上高を全体でみると、『減少』が91.3%(前回調査91.9%)を占めた。『減少』の内訳をみると、「減少(10~30%未満)」が39.7%(同42.9%)と最も高く、次いで「減少(30~50%未満)」が21.9%(同17.9%)、「減少(10%未満)」が19.4%(同20.1%)、「減少(50~70%未満)」が5.7%(同6.6%)、「減少(70%以上)」が4.6%(同5.5%)の順となった。

図表3 売上高への影響



注) 経営や事業活動への影響(図表2)で「影響あり」と回答した企業のうち無回答を除き集計。

()内は前回調査(令和4年11月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。